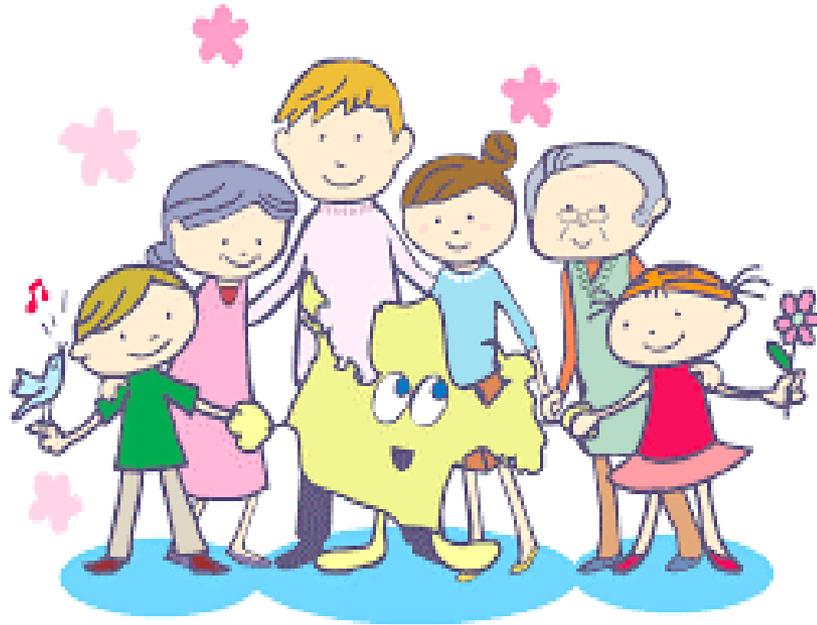


調布市議会 第1回 定例会報告会

文教委員会



調布市議会 第1回 定例会報告会

文教委員会

担当している主な分野

- ⇨ 市内小中学校運営や教育行政の運営
- ⇨ 図書館、公民館、博物館など、社会教育分野
- ⇨ 芸術・文化振興、生涯学習、市民活動、地域コミュニティー
- ⇨ 観光・産業振興、映画のまち調布の推進
- ⇨ 市民スポーツ振興など

本日の報告事項

学校教育の充実について
「映画のまち調布」について

審査予算額

(教育部所管)

歳出：約67億9600万円

人件費を除く

(生活文化スポーツ部)

歳出：約28億4800万円

人件費を除く

～委員～

◎鈴木宗貴

○宮本和実

大須賀浩裕

川畑英樹

岸本直子

橘正俊

田中久和

◆主な審査内容

○調布市民体育施設条例の一部を改正する条例

○調布市民プラザあくろす条例の一部を改正する条例

○平成28年度調布市一般会計補正予算(第5号)



○平成29年度 調布市一般会計予算



(教育部)

- ・命の教育活動の推進
- ・小中学校施設整備の充実
- ・特別支援教育の推進
- ・アレルギー事故再発防止に関する取り組み

(生活文化スポーツ部)

- ・文化施設、コミュニティ施設、スポーツ施設の運営整備
- ・生涯学習の推進、観光振興、地域コミュニティの醸成
- ・地域経済の活性化を目指した事業支援策
- ・都市農業の育成

学校教育の課題

○ 不登校について

(平成27年度 小学校=42人 中学校=102人)

【調布市立小・中学校における不登校児童・生徒出現率等】

【参考:東京都】



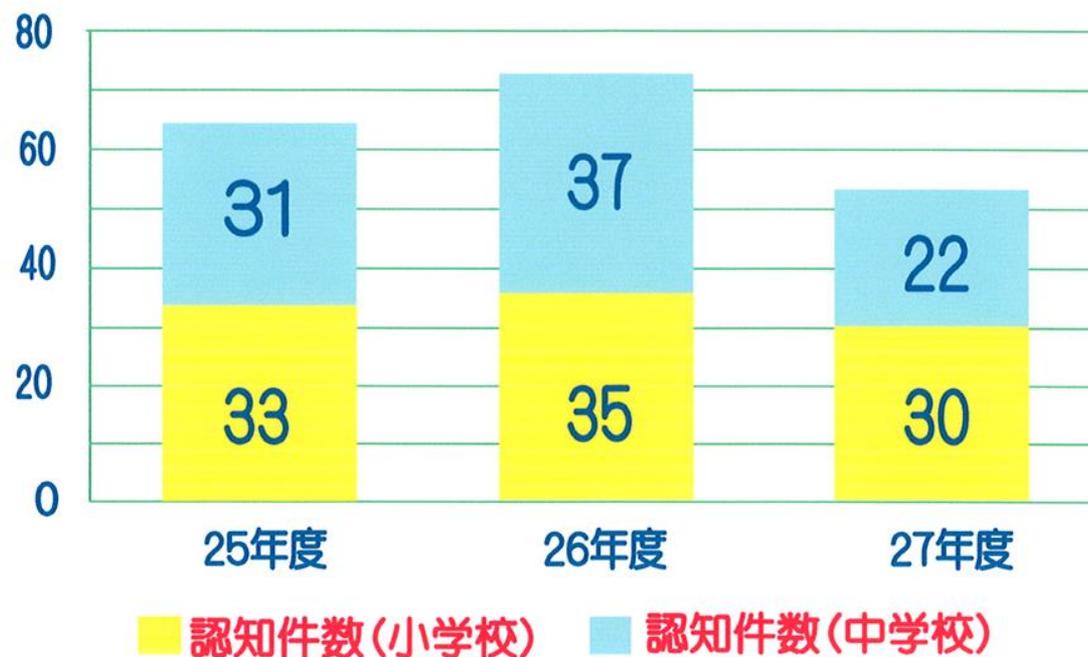
※出現率:不登校児童・生徒数÷児童・生徒数×100

○ いじめについて

(27年度出現学校率 小学校 80.0% 中学校 87.5%)

【調布市立小・中学校におけるいじめの認知件数等】

認知件数(件)



※平成26年度より、文部科学省は「いじめ」の認知に関する考え方を変更。

- ・どの学校においても一定数の「いじめ」が認知されるのが自然である。
- ・初期段階の「いじめ」や、ごく短期間のうちに解消した事案も認知件数に計上する。
- ・対人関係のトラブルと捉えていた事例の中に、「いじめ」と認知すべきものがあった可能性を踏まえ慎重に確認する

○ 特別支援教育について

【特別支援学級の児童生徒数の推移】

(固 定)

小学校6校・中学校3校

(通 級)



学校教育の充実 主な事業

- **不登校児童・生徒への支援**
(適応指導学級、相談学級の運営、メンタルフレンドの派遣等)
- **スクールソーシャルワーカーの配置**
(スクールソーシャルワーカー3名と、スーパーバイザー講師の配置)
- **スクールカウンセラーの配置** (各校2名配置)
- **特別支援教育の推進**
(専門家チームによる巡回相談、スクールサポーターの全校配置)
- **少人数学習指導の推進**
(小学校低学年の算数の学習向上、高学年の理科の学力向上)

調布市立小学校職員構成の例

校長	副校長		主幹教諭（Ⅰ）	主幹教諭（Ⅱ）
学年	1組	2組	教科等	職名
1年			音楽	図書（市嘱託）
2年			図工	図書館ボランティア：2名
3年			中高算数少人数	特別支援専門員
4年			低算数少人数	スクールカウンセラー（都）
5年			養護	スクールカウンセラー（市）
6年			都事務	理科支援員
特別支援1組			講師：3名	学校と家庭の支援員
特別支援2組			スクールサポーター	スーパーバイザー
特別支援3組			栄養士	校舎管理補助員：4名
特別支援介助員	3名		用務主事	

教務主任		生活指導主任		研究主任		特活主任	
保健主任		特別支援教育 コーディネーター	3名	セクシャルハ ラスメント相 談担当員	2名	いじめ・虐 待防止担当	2名
いじめ防止対策委員会	校長・副校長・主幹教諭（Ⅱ）・養護・教員1名・カウンセラー2名						
アレルギー対策委員会	校長・副校長・主幹教諭2名・養護・栄養士						
食育推進チーム	校長・副校長・養護・栄養士・主幹教諭（Ⅱ）						

委員会での主な質疑・意見

- いじめの現状、対策等について
- スクールソーシャルワーカーの拡充について
- スクールカウンセラーの全校配置について
- 少人数指導について
- 不登校の現状と、対応について
- 特別支援教育について



「映画のまち調布」



～ 今秋 シネマコンプレックスの開業 ～
(客席数1650席 11スクリーン)

- 映画のまち調布推進事業補助金
- 映画のまち調布シネマ活用事業補助金
- 映画のまち調布事業諸経費
- 関連事業
(映画俳優の碑、飛田給駅に設置の手形モニュメントの移設等)

京王電鉄HPより



《A館イメージ》



《B館イメージ》



《C館イメージ》

委員会での質疑・意見

- 「調布映画祭」の見直しについて
- シネマコンプレックスの活用について
- フィルムフェスティバルについて
- ロケパークについて



文教委員会報告を終了いたします



ご清聴
ありがとうございました